

平成23年南房総市教育委員会第11回定例会会議録

1 日 時 平成23年11月18日(金) 午後3時開会～午後4時20分閉会

2 場 所 南房総市役所丸山分庁舎 2階第2会議室

3 出席委員 委員長 生 稲 謹 爾 委 員 小 林 安 生
委 員 小 幡 啓 子 委 員 大 胡 晴 美
教育長 三 幣 貞 夫

4 出席職員 教育次長 関 良 成 参事 藤 本 雅 俊
教育総務課長 高 木 忠 一 学校再編推進課長 長 居 俊 孝
生涯学習課長 安 田 政 光
書記 教育総務課長補佐 川 名 勝 徳
同 教育総務課課長補佐兼係長 庄 司 武 史
同 教育総務課副主査 伊 藤 健 一

5 開 会 生稲委員長が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 生稲委員長が小幡委員を指名

7 会議録承認 平成23年第10回定例会会議録について承認

8 議 事

(1) 報告事項

① 教育長報告

三幣教育長から、11月20日開催の第6回南房総市教育の日、平成24年度予算編成、全国学力学習状況調査について報告・説明があった。

② 各課報告

ア 高木教育総務課長から入札「南房総市立三芳幼稚園耐力度調査業務委託」について報告・説明があった。

イ 安田生涯学習課長から「南房総市文化協会千倉支部文化祭」、「第46回安房地方社会教育振興大会」、「南房総ロングハイキング」、「第2回南房総市文化フェスティバ

ル」、「第46回千葉県社会教育振興大会」、「千倉地区親善ソフトボール大会」、「第63回千葉県公民館研究大会」について報告・説明があった。

ウ 長居学校再編推進課長から「南房総市立平群小学校閉校イベント」について報告・説明があった。

(2) 議決事項

① 議案第58号 南房総市立学校施設使用料条例の一部を改正する条例の制定について
高木教育総務課長から資料に基づき説明があった。

質疑なく全会一致で承認された。

② 議案第59号 南房総市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する
条例の制定について

安田生涯学習課長から資料に基づき説明があった。

三幣教育長 平群小学校の体育館を今後は社会体育施設として活用していくものです。

名称については、隣接する運動場に合わせて富山平群体育館とします。また平群小学校の校舎については、今後、地域の人と話し合った上で方向を決めていきます。

質疑なく全会一致で承認された。

③ 議案第60号 南房総市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の
制定について

安田生涯学習課長から資料に基づき説明があった。

三幣教育長 千倉公民館の名称は、無くなりますが、機能は、千倉保健センターに移し、引き続き実施していきます。南三原、和田公民館についても同様に、名称は無くなりましたが、機能は他の施設に移転し活動しています。今後、各地域で実施している公民館活動についても支所や保健センターなどの他の機能を有する施設に移転する方針でします。

小林委員 活動に影響はないですか。

安田生涯学習課長 公民館利用者に移転先施設を確認いただき、了承いただいております。

質疑後、全会一致で承認された。

④ 議案第61号 平成23年度南房総市一般会計補正予算（第5号）案に対する意見の
聴取について

高木教育総務課長から資料に基づき説明があった。

質疑なく全会一致で承認された。

- ⑤ 議案第62号 丸山地区学校再編検討委員会委員の委嘱について
長居学校再編推進課長から資料に基づき説明があった。
質疑なく全会一致で承認された。

9 その他

長居学校再編推進課長から学校再編に伴う各地区の予定「11月28日開催予定の和田地区学校再編検討委員会第1回会議」、「12月1日開催予定の丸山地区学校再編検討委員会第1回会議」、「3月18日開催予定の岩井小学校、平群小学校閉校式」について報告。平成20年3月に策定した「南房総市立幼稚園及び小中学校再編計画」について、計画の迅速化、幼保一体化、小中一貫教育、自然災害への対応という考え方を踏まえ見直した改正計画案が示され説明があった。

生稲委員長 富山、三芳地区では、小中一貫教育の推進が示されています。今後の中学校再編を考えると小中一貫教育が示されていない富浦地区では、当然に地域の方も行く末が気になるはずである。明記されていない地域についても、もう少し示せませんか。

三幣教育長 富浦地域については、連携型一貫校という主旨で考えていますが、計画に載せる文言として、再度検討してみます。

小林委員 推進スケジュールを3期から2期にしたということですね。

三幣教育長 社会情勢の変化や財政的な面を考慮し計画期間を第2期とし、弾力性を持たせた計画案としています。

生稲委員長 白浜地区では、平成20年3月の計画策定後に校舎の老朽化から中学校の建設がありました。向こう10年間は、統合のために廃校とはできないと考えます。

このような計画策定後の状況変化からも計画の見直しは必要と思います。

三幣教育長 10年の計画期間を考えると、これまでの環境の変化等を踏まえ方向修正の時期を迎えていると思います。

小林委員 早急に統合をせざるを得ない学校とそうでない学校がある。自然災害等を考慮し早急に統合を考えなければいけないところと、早める要因がない地区がありますが、出来るだけ市内がバランスよく運営できる学校の再編を希望します。

生稲委員長 「南房総市立幼稚園及び小中学校再編計画(案)」については、持ち帰り、次回の定例会で意見等を持ち寄ることといたします。

10 閉 会 生稲委員長が閉会を宣言

次回の第12回定例会を12月14日（水）午後3時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成23年12月14日

南房総市教育委員会 委員長 生 稻 謹 爾

南房総市教育委員会 署名人 小 幡 啓 子

南房総市教育委員会 書記 伊 藤 健 一